

———研究会開催のご案内——— 「ファイナンスの哲学」を読む

2008年のリーマンショック以降、ファイナンスに対する関心が高まっています。トマ・ピケティの「21世紀の資本」が国際的なベストセラーとなり、タックス・ヘイブンの実態を明らかにした「パナマ文書」が世界に衝撃を与えたように、内外において、ファイナンスのあり方をどのように考えれば良いか様々な議論がなされつつあります。

多摩大学大学院特任教授の堀内勉さんの近著「ファイナンスの哲学：資本主義の本質的な理解のための10大概念」（ダイヤモンド社）は、ファイナンスのポイントを分かりやすくまとめた上で、この問題の本質に切り込もうという野心的な著書です。「おカネ」「信用」「価値」「市場」「時間」「資本」などのキーワードを考察しつつ、資本主義とは何かを改めて捉えようとする思考はスリリングで、私たちに様々な示唆を与えてくれます。

今回の研究会は、現在、ソーシャル・ファイナンス、ソーシャル・ビジネス、ベンチャー・フィランソロピーなどの領域で活動している若い世代の人達が、本書を架け橋に堀内さんと対話し、今後の日本社会のあり方について考える機会を提供しようと企画されました。現在、ソーシャルな領域の活動に取り組んでいる若いビジネス・パーソンや社会起業家にとって、ゴールドマン・サックス、森ビルインベストメント社長など、金融機関でのキャリアを積まれてきた堀内さんとの対話から学ぶ点は多々あると思います。ぜひ多くの方々のご参加をお待ちしています。

1. 日程

- ❖ 第1回「ファイナンスの哲学を読む：10大概念を中心に」

2016年10月13日（木）午後6時30分～9時

- ❖ 第2回「ファイナンスの哲学を読む：新しい資本主義の可能性を求めて」

2016年11月16日（水）午後6時30分～9時

（研究会終了後、講師を囲んだ懇談会を予定しています。）

- 2. **会場**：グロービス経営大学院東京校（会場詳細は、申し込み後にご連絡します。）

- 3. **主催**：ソーシャル・ファイナンス研究会

- 4. **協力**：グロービス経営大学院 NPO 研究会、Accountability for Change (AFC)、ARUN、ファイナンシャル・インクルージョン研究会、Living in Peace

- 5. **定員**：40名を予定（先着順）

- 6. **申し込み他**：

別紙フォームに必要事項を記入し、事務局までお送り下さい。基本的には、2回とも参加いただくことをお勧めします。参加費は各回 2000 円です（懇談会費は別途徴収）。

プログラム概要

1. 第1回「ファイナンスの哲学を読む：10大概念を中心に」

第1回では、主に「ファイナンスの哲学」第2章「本質的な理解のための10大概念」について、著者の堀内さんから解説して頂きます。「おカネ」、「価値」、「時間」、「信用」、「市場」、「資本」などのキーとなる概念をその根本に立ち返って考察することで、資本主義の本質についての理解を深めます。さらに、「ソーシャル・ファイナンス」という観点からこれらの概念を読み解く時に何が見えてくるか、小林がコメントという形で補足します。

- 18:30 開会
- 18:35 – 19:30 堀内さんによるセミナー
- 19:30 – 20:00 小林コメント
- 20:00 – 21:00 質疑応答+討論

2. 第2回「ファイナンスの哲学を読む：新しい資本主義の可能性を求めて」

第2回では、主に「ファイナンスの哲学」第3章「新しい資本主義の可能性を求めて」について、著者の堀内さんから解説して頂きます。資本主義の隘路を乗り越える可能性として、フィランソロピーの拡大と教育を提唱し、さらにご自身も実践しておられる堀内さんのお話は、多くの示唆を与えてくれると思います。その上で、「フィランソロピーのニューフロンティア」という観点から、小林がもう一つの可能性についてコメントします。この上で、第2回では、協力団体の活動紹介を行います。これらを踏まえて、これからの日本において何が求められているのか、参加者全員による討論を通じて検討します。

- 18:30 開会
- 18:35 – 19:05 堀内さんによるセミナー（第3章）
- 19:05 – 19:30 小林コメント
- 19:30 – 20:00 協力団体のプレゼンテーション（各団体5分程度）
- 20:00 – 21:00 質疑応答+討論

※参考図書（会場でも販売いたします。）

「ファイナンスの哲学」（堀内勉著、ダイヤモンド社）

「フィランソロピーのニューフロンティア」（レスター・サラモン著、ミネルヴァ書房）

講師略歴

堀内勉（セミナー講師）

1960年生まれ。東京大学法学部卒業、ハーバード大学法律大学院修士課程修了、Institute for Strategic Leadership (ISL)修了、東京大学 Executive Management Program (EMP)修了。

日本興業銀行、ゴールドマン・サックス、森ビル・インベストメントマネジメント社長を経て、2015年まで森ビル取締役専務執行役員 CFO。多摩大学大学院特任教授、青山学院大学大学院法学研究科客員教授、田村学園理事・評議員、ISL 理事、インターナショナル・スクール・オブ・アジア軽井沢 (ISAK) 監事、日本 CFO 協会主任研究員、公益社団法人経済同友会幹事。著書に「コーポレートファイナンス実践講座」（中央経済社、2014年）がある。

小林立明（コメンテーター）

1964年生まれ。東京大学教養学部関連社会科学専攻卒業、ペンシルヴァニア大学 NPO 指導者育成修士課程修了。

国際交流基金、日本財団、日本NPOセンター等を経て、現在、ソーシャル・ファイナンス研究会を主宰。日本NPO学会理事。主な研究領域は、フィランソロピーのニューフロンティア、ソーシャル・ファイナンス、戦略的グラント・メイキング、NPO 経営・評価等。主要業績は、「英国チャリティ：その変容と日本への示唆」（共著、弘文堂、2015年）、「フィランソロピーのニューフロンティア」（レスター M. サラモン著、翻訳、ミネルヴァ書房、2016年）、「スモールマート革命」（共訳、明石書店、2012年）等がある。

=====

参加申し込みフォーム

（以下に記入の上、socialfinance2016@gmail.comまでお送りください。）

ご氏名： _____

ご所属（肩書き）： _____

連絡先メール： _____

※以下にご記入下さい。

第1回（10/13） 研究会のみ 研究会+懇談会に参加

第2回（11/16） 研究会のみ 研究会+懇談会に参加

※主催・協力団体のどちらに所属しているか教えてください（複数可）

ソーシャル・ファイナンス研究会 グロービス経営大学院NPO研究会

AFC ARUN FI研究会 Living in Peace

※先着順で受付。定員を超えた場合には、キャンセル待ちとします。基本的には主催・協力団体の所属メンバー対象ですが、座席に余裕があれば外部の方もご参加いただけます。